

平成30年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属： スポーツ科学部 競技スポーツ学科

資格： 准教授

氏名： 上野 広治

研究課題		競泳のコーチング現場における映像即時フィードバックシステムが及ぼす影響について
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>研究目的 本研究では、日本大学競技スポーツ部を対象に、練習中の泳動作を撮影し即時にフィードバックするシステムを用いて、視覚的情報を与えてトレーニングした際の選手の競技成績や心理面への影響を明らかにすることを目的とした。</p> <p>研究概要 トレーニングにおいて映像を用いたコーチングを行う。競技成績への影響は、映像コーチング導入前と後の競技成績を比較することで明らかにする。また、選手の心理面への影響については、映像コーチング導入後にアンケート調査を行うことで明らかにする。水中映像は泳動作をGoProやビデオカメラを用いて撮影する。またそれらの映像を即時に選手にフィードバックするために、ipadと大型ディスプレイを用いる。</p>
	研究成果	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングで使用している流水プールにビデオカメラ、及びディスプレイを設置し、映像を用いたコーチングを行える環境を整えることができた。 ・実際に授業等でipadを用いたコーチングの効果を検証し、研究を行える準備を整えた。 ・今年度は研究環境整備と測定方法を習得することができ、来年度は実際に研究を遂行していく予定である。
研究業績	<p>・論文および著書</p> <p>著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数</p>	なし
	<p>・学会発表等</p> <p>発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所</p>	なし
	<p>・その他</p> <p>*学会・競技団体報告書など 著書名・標題・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会、研究会、研修会、セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題目名・講演会名 *社会貢献活動等</p>	<p>①講演会：上野広治、2018年10月27日、競泳種目の強化現状、公益財団法人日本水泳連盟公認水泳上級コーチ研修会東京会場</p> <p>②講演会：上野広治、2018年11月3日、競泳種目の強化現状、公益財団法人日本水泳連盟公認水泳上級コーチ研修会大阪会場</p> <p>③社会貢献活動：公益財団法人日本水泳連盟副会長（本学水泳部員を含む競泳日本代表選手の泳動作を撮影し、コーチ・選手に提供）、2018年4月～2019年3月。</p> <p>④社会貢献活動：公益財団法人日本水泳連盟会長（本学水泳部員を含む競泳東京都代表選手の泳動作を撮影し、コーチ・選手に提供）、2018年4月～2019年3月。</p> <p>⑤社会貢献活動：公益財団法人日本オリンピック委員会強化スタッフ（本学水泳部員を含む競泳日本代表選手の泳動作データを元に、コーチと今後の強化方針を検討）、2018年4月～2019年3月。</p>